

淡青丸 研究航海報告

東京大学海洋研究所

* 航海番号 KT-04-26 次研究航海

* 観測海域 相模湾・東京湾

* 航海期間 2004 年 11 月 8 日～11 月 12 日

* 出港日時・場所 11 月 8 日 14 : 00 海洋研究開発機構岸壁

* 入港日時・場所 11 月 12 日 10 : 00 海洋研究開発機構岸壁

* 寄港期間・場所

* 航海の研究題目

* 主席研究員 (氏名・所属・職名・e-mail アドレス◎は@)

北里 洋・海洋研究開発機構地球内部変動研究センター・プログラムディレクター・
kitazatoh@jamstec.go.jp

* 研究内容, 主調査者 (e-mail アドレス), 観測項目

1. 同位体地球化学的手法による深海底層生態系における微小生物の役割の解明:

北里 洋 (kitazatoh@jamstec.go.jp), マルチプルコアラー, ボックスコアラーを用いて採泥を行い, 堆積物表面に生息する底生生物の窒素, 炭素安定同位体を測定する。

2. 東京湾から相模湾にかけての鉛直的な水塊構造と懸濁物質の輸送過程の観測:

中塚 武 (nakatuka@lowtem.hokudai.ac.jp), 濁度計を装着した CTD-rosette sampler を用いて各層採水を行い, 船上で GFF により濾過した。濾紙に残った無機粒子+有機物を分析し, 懸濁物質輸送過程類推のための基礎資料とする。

3. 相模湾東部における海底湧水に伴う微小生物群の解析:

北里 洋 (kitazatoh@jamstec.go.jp), マルチプルコアラー, ボックスコアラーを用いて採泥を行い, 有殻アメーバ類, soft-shelled foraminifera の種数, 生息密度を明らかにすると共に, TEM 観察を行い, 細胞内器官の分布を明らかにすると共に, 共生バクテリアの有無と種類を同定する。

* 乗船研究者氏名・所属・職名

北里 洋 海洋研究開発機構・地球内部変動研究センター・プログラムディレクター
小栗一将 海洋研究開発機構・地球内部変動研究センター・研究員
坂井三郎 海洋研究開発機構・地球内部変動研究センター・研究員
豊福高志 海洋研究開発機構・地球内部変動研究センター・研究員
菅 寿美 海洋研究開発機構・地球内部変動研究センター・研究推進スタッフ
飯島耕一 海洋研究開発機構・地球内部変動研究センター・研究推進スタッフ
中塚 武 北海道大学・低温科学研究所・助教授
嶋永元裕 東京大学・海洋研究所・助手
前野克尚 グローバルオーシャン開発センター・観測技術員

* 航跡・測点図

